



今週の例会

2011年 3月15日(火)第318回
 ■点 鐘 12時30分
 ■例会場 ラフレさいたま
 ■ソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」
 ■プログラム主題 クラブフォーラム

次週の例会

2011年 3月22日(火)第319回
 ■点 鐘 18時30分
 ■例会場 ラフレさいたま
 ■ソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」
 ■プログラム主題 会員卓話
 厚川 勝蔵会員

■例会日 毎週火曜日
 ■例会場 ラフレさいたま 5階
 ■点 鐘 12:30 (第1・2・3)
 18:30 (第4・5)
 ■事務局 さいたま市中央区下落合
 4-14-14-2F

クラブテーマ 「 ロータリーの夢を实践・行動で 」



■ 会長挨拶 片山 金次郎

皆様、こんにちは。
 昨日も春だというのに雪が降り寒い日でしたが、これからは本格的な春に入ると思います。スポーツ界ではJリーグが開幕しました。浦和レッズは今年も試合運びが悪く、神戸に敗れ黒星スタートとなりましたが、大宮アルディージャは鹿島に対し健闘し、勝ち星は逃がしましたが引き分けに持ち込みました。プロ野球もオープン戦真っ盛りですし、選抜高校野球も月末に開幕となります。そこで今日は、高校野球のお話を少しさせていただきます。高校野球と言えば監督さんでチームの良し悪しが決まると言われます。先日、尾藤公(ただし)氏、和歌山県箕島高校の野球部を1970年代から監督し、甲子園で4回全国制覇し、東尾、吉井、石井等のピッチャーを輩出した方で68才で亡くなりました。甲子園では選手共々いつもニコニコと笑顔で戦い、伸び伸びとした試合をみせていましたが、練習は超スパルタで笑う暇もない程で練習で泣き試合で笑え、楽しめと言って選

手を育てました。高校野球に一生をささげた方で、私と同年代、人生感ずる所があります。徳島池田高校の蔦監督、PLの中村監督、常総の木内監督、横浜の渡辺監督等々名監督の方々に、今の高校野球もこの人達がいたからだと思う1人です。

ロータリーは3月9・10日とPETSが始まりもう次年度の準備です。私の年度も残り3ヶ月余りとなりましたが、残った仕事は会員増強です。必ず目票をクリア、やり遂げねばなりません。本日は大宮西RC直前会長の清水恒信様に増強について卓話をさせていただきます。会員増強の極意を是非教えていただきます。宜しくお願い致します。

■ ゲスト紹介

【本日の卓話者】
 大宮西ロータリークラブ
 直前会長
 清水 恒信様



■ 幹事報告 中山 祐太郎

- ガバナー事務所より
- ①会員増強維持大会開催時に行った寸劇のDVDが届きました。
- ②第3回日台ロータリー親善会議が京都で開催されます。ご出席をお願い致します。日時：平成23年6月10日(金) 登録開始 13:00~

皆様、こんにちは。今日は櫻ロータリークラブの大事な例会に私ごときが参りまして、時間をいただきお話をさせていただける機会を誠にありがとうございます。今日は増強のことについての話をしてくれとの事でありまして、絶対にこれですヨ！！という話がある訳ではありませんが、ご参考になればとお話をさせていただきます。行き当たりバッタリにお話をする訳にも参りませんので、実は昨日大宮西口パレスホテルのそばのカフェテラスで原稿をと思えばし思案いたしております…、ふと奥の方の席に 20 才前後の可愛い娘さんが座っておりました。まずその辺がジジイらしい始まりであります…ケーキとコーヒーと会話を楽しんでいるのが目に留まりました。これからデートでもあるのか？最もこの頃デートなんて縁のないジジイでありますので、今時デートと言うのかどうかわかりませんが、そのデートの為かどうかお化粧をし直し始めた訳であります。最近では公衆の面前でお化粧をするのは常識がはずれていると言うのはジジイ様のたわ言と思わない訳でもないのですが…まあ、それはそれとして最近の若い娘さんはやたらまつ毛が濃いのでビックリ、つけまつ毛という訳であります。そのつけまつ毛を梳かす櫛があるのでこれまたビックリ致しました。昔うちのかみさんが少しのまつ毛を上へ向かせるのを見た事があるので、まつ毛を梳かす櫛にビックリするのはやっぱり私はジジイ様だと実感致した次第であります。そんな調子でありますから原稿が進まず時間は経過するばかりでありましたが、それでは櫻の皆様のご期待に添えませんので、結局家に帰ってからと言うことになった次第であります。

「さて、前置きが長過ぎたので本題に入りたいと思います。最初にお話を申し上げたいのは、我々ロータリアン自らロータリーを好きになる事であります。ロータリアンのやっている事、ロータリーのやっている事、いわば建前としていい事をしているからでなく本音でロータリーが好きになる事であります。だから親睦と奉仕と言われる理念を別々にするのではなく一緒にすることです。」最初 1905 年、ポールハリスのロータリーは親睦ありきであります。ただ私は親睦、親睦と叫んでみても、ロータリアンらしい親睦であらねばならないと思います。『学び合う親睦』『高め合う親睦』であります。お酒を一緒に飲み、そしてカラオケ等を通じ、又、ゴルフを通じ、それらを通してのコミュニケーション、とにかく学び合って高め合って精神的な親睦であります。

次に我々はロータリークラブへ縁があって入会致しました。そしてこの場で極めて稀な出逢いを致しております。まずロータリーはこの素敵な出会い、その事がメリット中のメリットであります。これが増強の原点ではないかと考えます。昨年私自身が会長をするにあたって、増強委員長と相談致しまして 5 名の増強を目指してみました。この増強の目標というのは冷静に考えますと、やっと維持できる程度であると気が付きます。案の定 6 名増強するも 5 人の退会で最終的には 42 名。昨年の増強委員長が今年度増強部門委員長になり俄然目覚める訳であります。部門委員長の発想は単純であります。大宮西ロータリークラブ 42 名で会長の言っている 5 名目標ではいつもと同じで維持できて最高で、減少していく運命であると唱えております。昨日の例会でたまたま私の紹介した会員が一人入会致しました。私も 5 名入れたので、今年度はこの方が初めてであります。話を元にもどします。うちの増強部門委員長、いわば大宮西クラブの会長エレクトは 42 名会員がいるのだから、会員一人が一人増強すれば 84 名になるという考え方です。もっと細かく言えば、1 人が 3 人推薦してその中の 1 人を必ず会員にする、あとの 2 人を他の会員にサポートをうけて会員にしようとする。こういう事なんです。これで終わってしまうと何もわざわざ元八百屋の親父、現在飲み屋のマスターくずれを例会に呼んでガン首を揃える必要はないのであります。実は昨日はうちの例会ですから、一昨日清水園で米山奨学生の修了式がございまし

て、ガバナー補佐の野原さんとガバナー補佐幹事の井上さんと、井上さんはチャイウツ・マユリーさんのカウンセラー、私もカウンセラーに参加いたしました。そこで面白い事に出会います。面白いと言いますか興味深い事と言った方がよろしいのか？26人の卒業者といいですか、その米山の修了式にお出になった学生さん達が3分間スピーチを行った訳であります。各カウンセラーは自分の所の学生の話は比較的良く聞く傾向があるようです。それでも時間が経つに従って話し声が大きくなって参るものですから、地区の委員会の人達が学生さん達のスピーチを聞くよう促すのでありますがそうはいきません。私も思いあまって隣の米山奨学生、うちのクラブの奨学生はミャンマーからおいでマル・サンさんと言いますが、そのマル・サンさんに小声で親ばかちゃんりんをしようかと持ちかけたのですが、親ばかちゃんりんが理解されなかったのでやめた訳であります。もともとそんな事をしないで良かった。という事は申し上げるまでもありません。「その米山奨学生の修了式にしようとした話とは別の話であります、卓話に時間がもう少しありそうなので、別の親ばかちゃんりんの話に致します。

私は長女を事故のようなもので亡くしました。人生にはさまざまな悲しみがあるものですが、自分より先に子どもを失うこと程悲しい事はありません。あれから13年が過ぎ私も68才を迎えようとしておりますが、私の頭の中で微笑む長女の顔はその時のままであります。亡くなった子の歳を数えた事は何度かありました。しかし孫を産んで優しい母になった長女の顔は像を結ぶ筈はありません。お仏壇を見ると3才の時の小さいくせにセパレーツの水着を着た娘の写真、中学高校時代のセーラー服姿。そして結婚相手の彼を連れてきた時のあの嬉しそうな顔。人間は死とともに時間が止まるという。寂しく、そして悲しい現実を私は長女の死を通じて体験したのであります。親父は64歳で世を去り、お袋は89歳でこの世を去りました。親父は親父で、お袋はお袋で亡くなるまで人生を楽しんでいたようにも思えます。だから『安らかに』と手を合わせることができます。しかし長女は違う。人生の途中で天に召されました。父親として人生の不条理を嘆かなかったと言ったら嘘になります。これが親ばかちゃんりんの話であります。私は若い頃生意気にも全国の商工会議所、青年会議所等でお話をさせていただいた事があります。その時に慈悲喜捨心という言葉と無量心という言葉はどこかで覚えお話をさせていただきました。慈(じ)はいつくしむことであります。悲(ひ)は悲しいことであります。喜(き)とは、うれしい、喜びであります。捨心(しゃしん)とは、捨て去る心であります。無量心とは限りない心であります。慈無量心は、限りなくいつくしむ心であり、悲無量心は限りなく悲しむ心であり、喜無量心は限りなく喜ぶ心であり、捨無量心は限りなく捨て去る心。どこかロータリーの本筋に近いものを感じます。慈無量心、己が自他に限りなく慈しむことであり、悲無量心とは相手の悲しみを我が悲しみのごとく限りなく悲しむ心、喜無量心は限りなく喜ぶ心、捨無量心、これは自分が相手に対しどんな思い遣りを示そうが世間にどんな奉仕をしようが限りなく捨て去る心であります。こんな事を解ったようなふりを致しまして話をして廻っておりました。時悪くもその頃妙な事にロータリアンの息子さん娘さんが4人でしたか？お亡くなりになる事が続きました。私は悲しくてならなかった事を覚えております。

我が悲しみのごとく限りなく悲しかったと覚えております。しかしどうでしょうか。私は嘘つきであります。友人の息子さん娘さん、本当に悲しかったのでありますが・・・そうではありますが、娘が亡くなった時の悲しさ寂しさはやはり計り知れないのであります。友人の子どもさん、自分の娘、ひいきなく悲しめる人になる為私はロータリーで皆様と一緒に勉強したいと思っております。これが会員増強の話であります。

■委員会報告

●米山記念奨学委員会

3月6日(土)清水園で開催された米山奨学生の修了式に出席いたしました。奨学生には3分間の時間が与えられ、マユリーは母国タイに設立するリハビリセンターの話をしました。スピーチの後パストガバナーに熱心に説明をしておりました。来月にはクラブでフェアウェルパーティーを企画し送ってあげたいと思います。

●ガバナー補佐

第3グループの皆様には増強を熱心に行っていたいただき、ご協力に感謝申し上げます。目標数達成目指してあと少しご協力願います。2月8日に開催したIMについては冊子にして配布させていただきます。

●次年度幹事

2011年度地区協議会が開催されます。次年度担当委員長には出席をお願いいたします。

日時：2011年4月16日(土)

登録 9:30~

点鐘 10:20

場所：大宮ソニックシティ

■スマイルBOX

◆片山 金次郎会員

大宮西RC直前会長 清水恒信様、本日はお忙しい所卓話ありがとうございます。会員増強の極意を是非伝授して下さい。卓話楽しみにしています。

◇中山 祐太郎会員

大宮西ロータリークラブ 清水恒信様、卓話よろしく願いいたします。本日もよろしく願いします。

◆井上 久雄会員

大宮西ロータリークラブ 清水様、本日はようこそおいで下さいました。最近よくお会いしますね。卓話楽しみにしておりました。本日もよろしく!!

◇井上 博明会員

清水大宮西ロータリークラブ パスト会長、本日はようこそお越し下さいました。卓話楽しみにしております。本日もよろしく願いします。

◆小池 智修会員

清水さん、先日の25周年パーティーにお招きありがとうございました。たくさんの方と会えて楽しかったです。でも私が歌い始めたらいきなり帰り始めて残念でした。せめて最後まで聞いてくれればいいのに。今日は増強の卓話講師として参考になる卓話をお願いします。

◇野原 哲夫会員

清水大宮西ロータリークラブ パスト会長、卓話楽しみにしています。

-サミュエル・ウルマンの青春の詩-

人間は信念とともに若くあり
疑念とともに老いる
人間は自信とともに若くあり
恐怖とともに老いる
希望ある限り若く失望とともに
老いるのである

=61才の誕生日にて=

◆本多 正和会員

大宮西ロータリークラブ 清水パスト会長ようこそ。本日の卓話、よろしく願いいたします。増強に役立てたいと思います。本日もよろしく願いいたします。

◇三上 等会員

大宮西ロータリークラブ パスト会長の清水様、ようこそいらっしゃいました。卓話よろしく願いいたします。

3/8 17,000円

累計 689,000円

■出席報告

月日	会員総数	出席	欠席	出席率
3/8	18	13	5	72.22%